

第5回PTA委員会あいさつ

日ごろ本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、3年生は2月から家庭研修に入っており、一般受験で大学を目指す生徒は緊張の日々を送っていることと思います。1月末時点での3年生の進路決定状況ですが、進路指導部が発行しております「Expect」12月号と1月号とをご覧いただくとお分かりのように、大学102人、短大22人、専門学校27人、就職4人、計155人となっております。先月行われましたセンター試験では、一般受験での志望校合格を目指している生徒のうち、153人が受験しました。進路決定者も含めると217人の生徒がセンター試験を受験しました。一般受験生には、各大学の個別試験でも是非がんばってもらいたいと思います。

一方、すでに進路が決定している生徒には、この家庭研修期間中、自己研鑽に努めてもらいたいと思っています。と言いますのも、本校のセンター試験受験者において、一般受験生と進路決定者においては、その成績にすでにかかなりの差が生じています。このうえ、一般受験生が最も熱心に勉強している期間を、進路決定者が安穩と過ごしては、4月に進学した時点で、推薦・AOなどと一般受験とでは、学力に大きな開きが生じます。

就職や専門学校も含め、早い段階で進路先が決定している生徒の保護者の皆様には、ぜひこの2月3月を無為に過ごすことがないよう、お子さんを促していただきたいと思います。

一方で、来月初旬には県下一斉に県公立高校入試が行われます。今月19日から願書受付となりますが、12月に調査がされ1月に発表された中学3年生の進路希望調査において、本校は2.11倍という高倍率でした。これは普通科106校中で市立浦和、蕨に次ぐ県内3位の倍率でした。昨年度も高い倍率でしたが、今度の入学生は2つ下の後輩がいない代になります。そのことは学校説明会などでも必ず説明していますので、それを承知で本校を希望してくれている中学生が500人以上いるということです。これもひとえに、皆様のご理解とご協力のお陰と心から感謝申し上げます。加えて、本校生徒が友人や後輩に、本校での楽しく充実した高校生活を伝えたり、PTAの皆様がお子さんやPTA活動のことを良く伝えてくださったりと、いわゆる口コミのお陰なのだろうと感じております。

昨年同様、実際の出願はもっと現実的な線に落ち着くと思いますが、高い倍率を突破して入学してくる生徒に、期待を裏切らない教育活動を行ってまいりますので、引き続き皆様の多大なるご協力をお願いして、私からの挨拶とさせていただきます。

本日はよろしく願いいたします。